

市報

と お

特集

わたしたちが思う
そお市の魅力

8

vol.146

わたしたちが思う そお市の魅力

目 次

わたしたちが思うそお市の魅力… 3
 まちの話題…………… 10
 教育委員会だより…………… 12
 図書館だより…………… 13
 実は隣のスゴイ人…………… 14
 市からのお知らせ…………… 16
 情報掲示板…………… 32
 市民の広場・今月のプレゼント… 35
 戸籍の窓…………… 36
 暮らしの情報…………… 37



今月の表紙

夏本番!! 子どもたちは夏休みまっただ中。暑い日には無料で開放している「財部いきいき親水公園」のプールにレッツゴー! 水深も浅いので小さなお子さんでも楽しめます。いっぱい遊んでたくさんの思い出をつくってくださいね。

たか森カフェよりお届け!

曾於市の 旬を食べる。

第4食目 冷やし坦々そう麺 ～豆乳仕立て～

材料 (1人分)

- そうめん……………1把
- 豆乳 (牛乳でも可) ……100cc
- めんつゆ……………100cc
- 豚挽き肉……………80g
- 玉ねぎ……………1/4
- にんにく (チューブ使用) ……適量
- しょうが (チューブ使用) ……適量
- 酒……………大さじ1
- みりん……………大さじ1
- 味噌……………大さじ1
- 豆板醤……………小さじ1
- ほうれん草……………1束
- ラー油適量……………お好みで
- すりごま……………お好みで

つくり方

- ① そうめんをゆでて水でしめておく。ほうれん草も塩ゆでし、食べやすい長さにカットする。玉ねぎはみじん切りにする。
- ② 【肉味噌】油をひいたフライパンにしょうが・にんにくを入れ、ひき肉・玉ねぎを炒める。酒・みりん・味噌・豆板醤を混ぜたものを加えて味付けしさらに炒める。
- ③ めんつゆと牛乳を1:1の割合で混ぜてラー油も入れる。ラー油の量によって坦々麺っぽくなります。
- ④ ③にそうめん、ほうれん草、肉味噌をのせてできあがり。



大人気の季節の野菜ランチと、パスタ、ピザ、カレーなど気軽にランチタイムを楽しめます。パスタは生パスタを使用し、もっちもちで食感を楽しみたい方にオススメです。また、夏限定のデザートやドリンクメニューも充実!! 詳しくはホームページをご覧ください。なお、ご予約のお客様が優先となります。

たか森カフェ

毎週金・土曜日 11時～16時営業
 財部町北俣 5410-1 ☎ 0986-28-6120

特集

わたしたちが思う

そ お 市

の

魅 力

灯台下暗し。ずっと住んでいるから気づかない良いところ、
今回は「外から」の目線でお伝えします。



ここに、戻ってきてやりたいことがあった

だから 曾於市が好き！

～ Uターン 川井田さんの場合～

Bakery NOA

OPEN

Bakery NOA
am7:00～
営業中
定休日→日曜日
お電話予約
7/23(日) 曾於市NOA
中居 2-17 (1097-1097)

ベーカリー NOA

曾於市末吉町上町四丁目 16-12

☎ 0986-77-8969

末吉小学校すぐ裏

営業時間：午前7時～午後6時まで

定休日：日曜日



川 井田真也さんは生まれも育ちも曾於市。18歳のとき、パン屋に就職のため市外へと出て、働いていた。本当は洋菓子や和菓子にも興味があつたが、まずはと始めたパンの製造が思いのほか楽しく、いつしか自分の店を持つことを夢ではなく、将来として考えるようになった。その時の場所は地元である「ここ」だったと話す。

——今年の3月にオープンしたばかりですが、お店を出してみても曾於市の印象というのはどうですか？

活発な人が多いなとすごく思いますね。30代〜40代の人で、精力的に動いている人が多い印象です。曾於市内のお店とコラボを何回かしているんですがその時も「一緒にやろう！」と声をかけてくださったんです。

——財部の橋口製茶さんや道の駅すえよし近くの新屋養蜂場さんとも一緒にさせていただきましたね。

そうですね。やっぱり、地元でこうやってパン屋をやるからには人とつながっていきたくったというのはずごく大きいですね。

——地元である曾於市でパン屋を開こうっていうのは決めていたんですか？

ですね。前の職場の時も、移動販売で末吉町には来たこともあって、皆さんすごく喜んでいたので「やっぱり末吉町にもパン屋があれば」と思っていました。でも、自分がここでオープンした一番の理由は、「本当に美味しいパンを食べてもらいたい」ってことです。

——ただ単に、お店がないからパン屋を開くのではなく、「美味しいパン」を食べてほしい、と。

はい。パン作りは原材料からこだわって作ることから始まっているんです。でも、そうすると手間もお金もかかるので、今は冷凍でパン生地を買ってるところもあります。うちでは九州産の小麦粉を使い、ハード系のパンは、都城にあるおかもと自然薯農園さんで育てられた小麦から作られています。

——小麦粉が違うだけで、変わるんですね。

本当に、風味が全然違うんです。うちも無添加というのにもこだわっています。そんな味の違いを知ってもらいたい、美味しいパンを食べてもらいたいです。——開店されるまでもけっこう準備期間があつたでしょうか？

そうですね。1年前から曾於市の商工会さんが一緒に事業の計画をしてくれて、助かりましたね。商工業新規就業者補助金とか経営についての講習とか教えていただきました。

——今までは、パン屋としてのお話を伺いましたが「暮らす」という面では曾於市の印象は？

結婚してこっちに戻ってきたんですが、「子育てしやすい」っていう話は聞きますね。二人とも店に出ているので、保育園に入りやすいのもありがたいですし、保育料も安いって妻も言っていました。

——お忙しいにも関わらずお時間割いていただき、ありがとうございます！

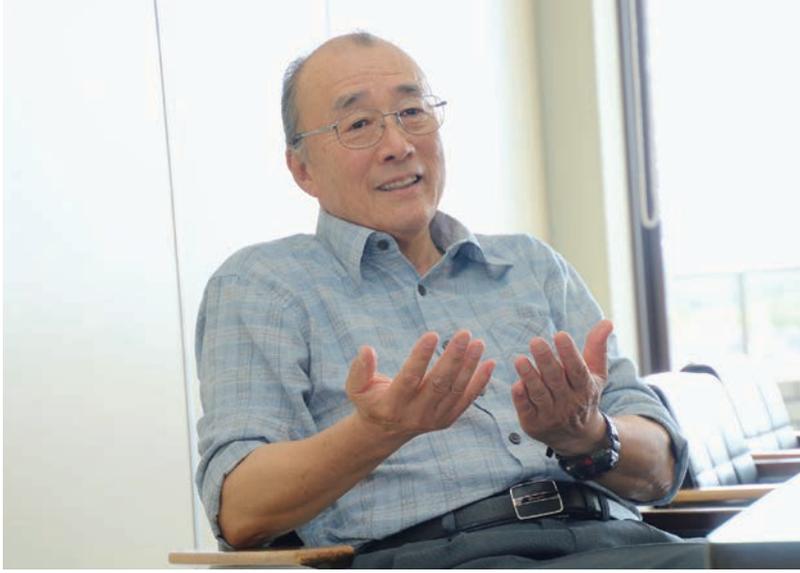
市役所の補足情報

▷ 商工業新規就業者補助金

曾於市在住で起業する方に対して、2年間、月に5万円または7万円の支援をしています。

▷ 県内でもTOPクラス 曾於市の保育料の安さ

市独自の財源を用いて、お子さんが多くいるご家庭の保育料（保育園）を減免し、家計を助けます。幼稚園の保育料も同様に軽減しています。



寺島 幸男さんは定年退職とともに、奥さんの実家がある曾於市末吉町にやってきた。自身の実家は東京で、こちらでは土地勘もなく、言葉がわからないこともあるという。今年で8年目。しかし、そう話す顔は楽し気で笑顔が広がっていた。

——こちらに来る前は、どのようなお仕事をされていたんですか？

製薬会社で研究職をやっていました。転勤も多く、いろいろな土地に住みましたが、いつしか「定年後は地方に住もう」と考えるようになって。で、ここに来たら「今までと全く違うことをしよう！」と思ったんですよ。

——全く違うことってというのは、すごいんですね。

切り替えが早い方なんです(笑)。まずは、この土地をよく知ろうと思って、郷土史を読み始めました。だけど、曾於市は3町に分かれてたから、郷土史も3冊あって。自分が検索しやすくするために、3町を1つにまとめた年表を作りました。

——まずは自分用がわかりやすいよう年表を…。

そうですね。総合大学で曾於市歴史探訪の講座を受けて、答え合わせをしましたね。実際に行って「ここがあの年表にあった、あそこか！」っていう。2年目には観光ガイドもやっていたので、城跡とか砦とかたくさん行きました。曾於市内には50以上もあるんですよ。

——そうなんですね！知りませんでした…。

曾於市は本当、いいものがたくさんあるなどその頃から思ってるんですよ。で、当時色々まわっているときに地蔵のようなものを見かけて「あれはなんだ？」って。まわりに聞くと「あれは田の神さあだよ」って教えてくれました。それ以来、道を気にし

てみているといくつもあるし、また全部違って面白い！と思って、調べ始めたんです。

——今では写真展を市内各地でするほどで、田の神さあや石橋といえば寺島さんという印象です。

今は放置されているけど、そこには歴史があるからこれからも残していかなきゃと思うんだ。写真展を見に来たお客さんに「宝物を見つけてくれてありがとう」って言われたこともあるくらいで、地元のこととはあまり気づかないんですよ。

——外から来た寺島さんだから気づく魅力ですね。

良さを見出して、そこに光を当てていくのが地域の活性化にもつながると思うからね。曾於市の人たちは親切な人が多くて、田の神さあや石橋を探しているときもみんな集まってきて教えてくれたりする。自分が動く、動いてくれる人がいるからやってこれたんだなと思いますよ。言葉がわからなくても、自分をさげれば、ちゃんと理解してもらえらるから。とてもありがたいですね。

市役所の補足情報

▷ 曾於市総合大学

教養学部・農学部・健康学部・ボランティア学部・芸術学部の5つの学部が置かれ、年間100講座以上が開かれる。市民の生涯学習の場。

▷ 曾於市観光ガイド

観光特産開発センターが事務局となり、曾於市内の案内をしてくれる。10名以上の団体の場合、派遣が可能。

ずっとそこにあるものにも、驚きと発見がある

だから 曾於市が好き！

～ 1ターンの寺島さんの場合～



財部北地区生活改善センター前にある彩色の田の神さあ。毎年、地域の方たちが着色をする。

寺島さん、現在は「水車」も調査中とのこと。今月11日（金・祝）から31日（木）まで弥五郎の湯にて写真展を予定しています。

【問い合わせ先】099-482-0080

よそ者代表!?! 曾於市地域おこし協力隊がお伝える

だから曾於市が好き!

三浦 さて、今回は改めて曾於市の地域おこし協力隊で「曾於市の好きなところ」を話そうと思います。よろしくお願ひします。
平澤津 外から来たわたしたちの視点で紹介します!

三浦 今回は曾於市側からは、わたしたちの担当でもある大高さんに来ていただきました。

大高 よろしくお願ひします!

三浦 さて、まず二人は元々、曾於市には来ていたんですよね?

山下 ですね。わたしも平澤津さんも親族がいるので、昔から何度か来ていました。

平澤津 夏休みの帰省とか。その頃から「いいところだな」と思っていたから、今、こっちで働いているという感じですね。

三浦 その頃から変わった印象というのはありますか?

平澤津 あんまりないですね。今もかわらず「いいところだな」と思っているし、こっちに住み始めてからも違和感が全くないです。

山下 不便とかも感じないですよ。それに、わたしも小さいころから来ていた土地ですけど、新しい発見がまだまだあります。
平澤津 うん。知らない場所がこんなにあるんだと、驚くよね。

三浦 わたしの場合、曾於市って協力隊として来るまで全く知らない土地で。だから不安だったんだけど、暮らしてみると「住みやすい」ってすごく感じました。

大高 僕自身も「住みやすい」とは思うんだけど、それって何が良いから「住みやすい」って思うんだろう。

山下 为什么呢。でも、こっちにきて思ったのは交通の便は気にならないから、その不便を感じないのは「住みやすさ」につながっていると思います。
平澤津 基本、車移動だから行動範囲広がるもんね。曾於市は都城まで車で30分とかだから、便利に感じる。

三浦 本当、車で1時間とかなら近い近い!とか思っちゃう(笑)



大高さん

企画課 地域創生推進室
定住推進係。
協力隊の担当職員。

三浦 恭子

2016年3月着任。
生まれも育ちも東京。
メイン業務は広報紙の
編集と動画の撮影。

山下 沙耶香

2017年4月着任。
生まれは曾於市、
育ちは主に埼玉。
メイン業務は観光案内。

平澤津 あや

2016年9月着任。
生まれも育ちも埼玉。
メイン業務は自主文化
事業などイベント企画。

平澤津 宮崎市にも鹿児島市にも同じ時間で行けるっていうのは、「選択肢がある」って意味では魅力のひとつだと。

山下 あとは、何より人がいいですよ。

三浦 それは大きいよね。わたしとか全くの外部から来た人に対してでも「どこから来たの？ありがとうねえ」って言うってくれる方がいて、「そんな…！」って感動したことある。

平澤津 あと、学生さんたちの礼儀がすごく良いよね。車に乗ってても、横断歩道止まってるとお礼してくれたり。

三浦 道歩いてると「こんにちは！」って大きい声で挨拶してくれるよね。最初、すごく驚いた(笑)

山下 都会ではなかなかないことですよ。

大高 それが普通だと思っただけ、そうなんだ！

平澤津 ないですよ！小人数の学校が多かったり、目上の人と接する機会が多いから、身につけてるんだと思います。

三浦 地域で子どもをみているという感じがすごくいいよね。

大高 そういうことも、中にいる人たちだけじゃ気づかないんだよ。

山下 わたしたちは普段、曾於市外の人たちに魅力を伝えることが多いので、今回はまだまだ伝えたいんです！

平澤津 まず、食べ物が美味しい。
三浦 お肉も野菜もね。安くて美味しいって最高ですよ。

山下 気候もいいですよ。
三浦 夏でも朝晩、涼しいもんね。風が抜けると気持ちいいくらい。

平澤津 本当、恵まれているなと日々思うんですよ。だから、「曾於市は何にもないよ」って言われると「あります！」って前のめりに(笑)

大高 なるほど。そうやって色んな気づきをどんどん発信していったほうがいいね。

三浦・平澤津・山下 ですね！もっと曾於市の魅力、見つけていきたいです。まだまだ頑張ります！

もっと曾於市を好きになって欲しいから
暮らしの応援しています。

補助金 危険廃屋解体撤去

危険廃屋の取り壊し、撤去、処分にかかる工事費の一部を最高で30万円補助。
※諸条件あり

補助金 住宅リフォーム促進

市民自ら居住する住宅のリフォーム工事費の一部を最高で15万円補助。 ※諸条件あり

助成 子ども医療費助成

高校卒業相当年齢までの子どもが病気等でかかった医療費自己負担分(入院・通院)を全額助成。

祝い金 第三子出産祝金支給

3子以降の子どもを出産した家庭に1子につき10万円の祝金を支給。
※詳細はP.27をご確認ください。

祝い金 住宅取得祝金支給

市内に居住するため住宅を新築または購入した方へ地域商品券及び現金を支給。
※詳細はP.27をご確認ください。



まだまだ他にも、様々な状況に合わせた補助や制度があります。
お気軽に市役所までご相談ください！

代表 ☎ 0986-76-1111

「親子ふれ愛ファミリーコンサート」開催



恋ダンスを踊る子どもたち

6月25日、そお生いき健康センターで「第10回親子ふれ愛ファミリーコンサート」が開催されました。
 本イベントを企画したのは曾於市子育て支援センター。豊國淳子先生指揮のもとメセナ楽団のみなさんの方のこもった演奏をたくさんの方が聞き入っていました。特にパネルシアターや豊國先生の三線とハンドベルなどに響く演奏に全員が引き込まれていきました。アンコール曲では、子どもたちも一緒に恋ダンスを踊り、会場は一体感に包まれました。

厚生労働大臣特別表彰を受賞



新穂さん（左）と中崎さん（右）

6月12日、市長室で厚生労働大臣特別表彰の伝達が行われました。これは、民生委員として20年以上在職、または75歳以上で15年以上在職し、その職務に奨励された方に対して贈られるものです。
 今回は、新穂レイ子さんと中崎禮子さんの2名が受賞され、市長から表彰状が伝達されました。
 市長は「社会福祉の充実のために長い間ご尽力いただき、誠にありがとうございます。今後も地域福祉のよき相談役として協力をお願いします」と話しました。

観光事業功労者賞・優良観光団体賞のW受賞



弥五郎どん保存会の中迫さん（左）と津曲さん（右）

6月19日、鹿児島県観光連盟の受賞式が行われ、弥五郎どん保存会会長中迫勇さんが「観光事業功労者賞」を、弥五郎どん保存会が「優良観光団体賞」を受賞しました。
 中迫会長は「私達は、県内各地で地域それぞれの特徴を生かした観光振興や地域活動に取り組みできました。これからも、微力ではありますが、なお一層鹿児島県観光事業の振興発展とともに、地域経済の活性化のために少しでも力になれるよう努力します」と力強く話しました。

8年ぶりの新嘗祭 新嘗祭 献穀米御田植式



田植えを行う和田さんと関係者

6月15日、末吉町高松の和田光弘さんが所有する水田で「新嘗祭 献穀米 齋田御田植式」が行われました。
 新嘗祭とは、稲の収穫を祝い、翌年の豊穰を祈願する古くからの祭儀で、天皇が新穀を天神地祇に供え、みずからもそれを食します。
 当日は、多くの来賓と関係者が出席し、降神の儀や献穀の儀、田植えなどが行われました。和田さんは「恥をかかないように全身全霊で管理していきたいと思えます」と話しました。



講師の椰木春幸さん

「総合大学特別講座講演会」開催

6月10日、末吉総合センターで総合大学特別講座講演会が開催されました。これは、「食」に関する7つの講座で、今年度から新しく始まったものです。今回の講師は、曾於市PR大使の椰木春幸さん。『世界に誇れる日本の食文化』と題し、食文化継承の重要性や産地消の大切さなどについて講演が行われました。椰木さんは「無理は続かない。できることからしてみよう」と話しました。食に対する意識を変えるきっかけになる講演となりました。



講演を行うコウケンテツさん

「曾於市総合大学」開講

6月4日、末吉総合センターで第12期曾於市総合大学開校式が行われました。今年度は、5学部102講座と特別講座7講座の延べ1900人を超える受講生となりました。記念講演の講師は、料理研究家のコウケンテツさん。「キッチンからはじめる家族の絆」と題して講演が行われました。コウケンテツさんは「誰かと一緒に食事をすることで幸せホルモンの『オキシトシン』が分泌され、ストレスを緩和し幸せな気分をもたらす効果がある」と話しました。



左から谷口教育長、田中さん、岩水市子連会長

長年にわたり青少年育成活動に尽力

6月2日、鹿児島市で鹿児島県子ども会育成連絡協議会総会が行われ、田中茂輝さん（末吉町）が個人表彰を受賞されました。田中さんは、平成16年4月から平成27年3月まで末吉校区北部地区公民館青年部長として、世代間で交流できる行事などを企画・運営してきました。平成18年4月からは青少年指導員として、平成27年4月からは、市青少年研修活動事業実行委員会の有識者として、団体活動における規律と協同を教え、様々な体験を活かし青少年の育成に大きく貢献されています。



交通安全を呼びかけステッカーを配布する隊員

地元出身の自衛隊員がボランティア活動

6月29日、末吉小学校付近で陸上自衛隊都城駐屯地の末吉郷土会の皆さんがボランティア活動を行いました。末吉郷土会の会員は20人。定期的に末吉町内の清掃活動やボランティア活動などを実施しています。当日は、地域の子どもたちの安全を守るために、横断歩道での交通安全立哨とステッカーの配布を行いました。同会会長の外山さんは「地元への恩返しになればと思います。活動を続けていきます。自衛隊への入隊を希望する子どもたちが増えればうれしい」と話しました。